

加曽利貝塚博物館の夏の企画展は「縄文時代の土偶の顔」をテーマとしており、「顔」に関連しての製作の意図や特徴について考古学的視点からアプローチする――

令和6年度

加曽利貝塚博物館・市原歴史博物館連携講座

造形の考古学

― 土偶と埴輪 ―

2024

8/31 土

12:30~16:00

会場

千葉市生涯学習センター ホール
(千葉市中央区弁天3-7-7)

定員

300名 当日先着順

タイムスケジュール

- 12:30~12:40 開催挨拶・趣旨説明
- 12:40~13:30 「千葉県の土偶―顔面に着目して―」
安井 健一((公財) 千葉県教育振興財団)
- 13:40~14:30 「縄文時代の動物形土製品」
飯島 史尊(千葉市教育委員会)
- 14:50~15:40 「ハニワの顔と工人集団」
萩原 恭一((公財) 千葉県教育振興財団
千葉県立房総のむら)
- 15:45~16:00 質疑応答

※講座スケジュール終了後に市原歴史博物館特別展 PR があります。

問合せ

加 曽 利
貝 塚
博 物 館
KASORI
SHELL MOUNDS
MUSEUM

〒千葉市若葉区桜木 8-33-1
☎ 043-231-0129
✉ @kasori_jomon

